

平成28年度 全国中学校体育大会
第38回 全国中学校軟式野球大会
 「君の夢 努力の蓄 北信越で華となれ！」



【準々決勝】 東海大学付属静岡翔洋高等学校中等部 (東海：静岡県) 対 かほく市立宇ノ気中学校 (北信越：石川県)

宇ノ気中、投手戦を制し、準決勝進出！！
 翔洋中、粘りの反撃を見せるも、一步及ばず

【平成28年8月21日(日) みどり森の運動公園野球場 第2試合】

試合開始 10:58 試合終了 12:23 試合時間 1時間25分

チーム名		1	2	3	4	5	6	7					計
東海大静岡翔洋	静岡県	0	0	0	0	0	0	0					0
宇ノ気	石川県	0	0	0	0	1	0	×					1

球審【品田】 塁審(一)【金子】 塁審(二)【平沢】 塁審(三)【牛腸】
 ◆バッテリー (東)石田一 藤田 (宇)奥川一 山瀬 ◆二塁打 奥川(宇) ◆三塁打 ◆本塁打

【試合経過】

第2試合は、宇ノ気中奥川君と翔洋中石田君の両エースの投げ合いとなった。
 1回裏宇ノ気中は、1番奥川君が左前安打で出塁、その後3番岩谷君の右前安打で一死一・三塁と好機を作るが生かせず。4回表翔洋中も、2番高柳君が右前安打で出塁、その後チャンスを広げ、一死満塁としたが、併殺で得点できなかった。均衡が破れたのは5回裏。宇ノ気中は、8番木谷君が内野安打で出塁後、バッテリーミスや敵失によりホームを踏んだ。追いつきたい翔洋中は6回表、9番落合君が四球で出塁し、1番小川君も右前安打で無死一・二塁とするが、宇ノ気中の好守に阻まれた。宇ノ気中奥川君は翔洋中打線を3安打に抑え、完封勝利。翔洋中石田君も、7奪三振の好投を見せた。準々決勝にふさわしい好ゲームであった。



【3安打完封した宇ノ気中・奥川君】



【粘りする翔洋中・石田君】

【監督談話】 東海大学付属静岡翔洋高等学校中等部 寺崎 裕紀 監督

選手たちがよく我慢してゲームしていた。お互いワンチャンス勝負でミスした方が負けと思っていたが、そのとおりになった。5回はおかしな雰囲気だった。選手たちは県大会に比べ、見違えるようになった。この経験を今後活かしていってもらいたい。

【監督談話】 かほく市立宇ノ気中学校 三浦 隆則 監督

強豪校相手に互角に戦えた。ツキもあったが選手はよくがんばった。ピンチもたくさんあったが、投手がよく0点に抑えた。これまでの経験が活かされていると思う。無失点に抑え、1点を取って勝つ野球をこれからもしていきたい。

東海大静岡翔洋	打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
④ 小川 允羅	3	0	1	0	0	0	0	2
⑥ 高柳 迅	3	0	1	0	0	0	0	0
⑦ 高橋 将馬	2	0	0	0	0	1	0	0
② 蒔田 大地	2	0	0	0	1	0	0	0
① 石田 直孝	3	0	0	0	0	0	0	1
③ 近藤実樹哉	2	0	1	0	0	0	0	1
⑨ 伊藤 侑稀	2	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 鈴木 瞳吾	2	0	0	0	0	0	0	1
⑤ 落合 咲斗	1	0	0	0	0	1	0	1
計	20	0	3	0	1	2	0	6

宇ノ気	打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
① 奥川 恭伸	2	0	2	0	0	1	0	0
⑥ 石本 岳	2	0	0	0	1	0	0	0
③ 岩谷信之介	3	0	2	0	0	0	0	0
② 山瀬慎之助	3	0	0	0	0	0	0	1
⑧ 吉田 樹生	3	0	0	0	0	0	0	2
④ 小池田 樹	1	0	0	0	0	2	1	1
⑤ 神田 宥成	3	0	0	0	0	0	0	2
⑦ 木谷 太郎	3	1	1	0	0	0	0	1
⑨ 藤野 勇気	2	0	0	0	0	0	0	0
計	22	1	5	0	1	3	1	7

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
石田 直孝	6回	26	102	5	3	7	1

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
奥川 恭伸	7回	23	82	3	2	6	0

大会HP (学校紹介などはこちら) <http://h28zenchu-baseball.jp>
 イニングブログ(試合速報はこちら) <http://h28zenchu-baseball.blog.jp>
 第38回全国中学校軟式野球大会 記録・広報部

